

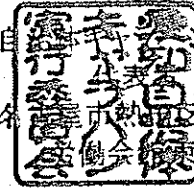


27年 〇〇月 27日

大山市議会議長 堀江 正栄 様

(請願団体)

愛知自 実行委員会



本 澤下 7  
館3階301号

(紹介議員)

水野正光

岡村千里

岡 寛

### 消費税率の10%引き上げ中止を求める請願書

#### 【趣旨】

安倍首相は、消費税率10%への増税を、景気動向にかかわらず2017年4月に実施するとともに、黒字の大企業に2年間で約1兆6000億円も減税することを決めました。

一方で消費税増収分の8.2兆円のうち、社会保障の「充実策」には2割も満たない1兆3500億円しか使われないばかりか、「経済財政運営と改革の基本方針 2015」では、2018年度までの3年間で社会保障関係費の伸びを毎年3000～5000億円削減するとしています。

8%への増税後さまざまな経済指標が落ち込んでおり、再び増税すれば、国民・中小業者のくらしと営業が危機に直面することは明らかです。その上、軍事費が過去最高額になるなど、消費税が、安倍政権が進める「戦争ができる国づくり」の財源になっています。

そもそも消費税は、低所得者ほど負担が重く不公平な税制であり、消費税を引き上げれば、国民の消費はさらに落ち込み、自治体内の地域経済は大打撃を受けます。価格に消費税分を転嫁できずに身銭を切ることになる中小業者の経営を追い込み、消費税倒産や廃業がさらに増えることは必至で、それは、働く人々の賃金抑制と雇用不安にもつながりかねず、多くの国民が消費税の増税に反対しています。

以上の趣旨から、消費税率の引き上げを中止するよう、国に対し以下の項目の意見書を提出することを求めます。

#### 【請願事項】

国に、以下の趣旨の意見書・要望書を提出してください。

##### 1. 国に対する意見書・要望書

- ①消費税増税を中止してください。

以上

